

# 2023年度 シラバス(授業内容)

## 昼間部 2年 語学集中科 観光外語コース

### 1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。

当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

### 2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2022年度 昼間部2年 語学集中科観光外語コース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通必修	7	8	6	6	27
	専門必修	16	25	19	18	78
合計		23	33	25	24	105

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期											
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数								
共通科目	ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15	卒業研究 I	講	2	30	卒業研究 II	講	2	30								
	キャリアデザイン I	演	2	30	キャリアデザイン II	演	5	75	キャリアデザイン III	講	1	15												
	ビジネスコミュニケーション I	講・演	1	15					ビジネスコミュニケーション II	講	1	15	ビジネスコミュニケーション III	講	1	15								
	就職筆記対策 I	講	1	15	就職筆記対策 II	講	1	15	脳力開発 I	演	1	15	脳力開発 II	演	1	15								
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	15	Let's Speak English IV	演	1	15								
	パソコン	演	1	15									国際交流	演	1	15								
	小計		7	105	小計		8	120	小計		6	90	小計		6	90								
必修科目	Tourism English I	演	1	15	English Communication Building in Australia	演	8	160	Tourism English II	演	3	45	Tourism English III	演	3	45								
	English Communication Foundation	演	1	15	English Communication in Use I	演	2	30	English Communication in Use II	演	3	45	English Communication in Use III	演	3	45								
	TOEIC対策 I	講	2	30	TOEIC対策 II	講	1	15	TOEIC対策 III	講	2	30	TOEIC対策 IV	講	1	15								
	Survival English	演	2	45	English Interview I	演	2	30	English Interview II	演	1	15	Screen English	演	1	30								
	TOEIC Listening	演	1	30	TOEIC Practice	講	3	60	News & Discussion I	演	2	30	News & Discussion II	演	1	15								
	Chinese Basics I	演	1	15	Chinese Basics II	演	1	15	Chinese Communication in Use I	演	1	30	Chinese Communication in Use II	演	1	30								
	観光業界ベーシック I	演	1	15	観光業界ベーシック II	演	1	15	観光業界ベーシック III	演	1	15	観光業界ベーシック IV	演	1	15								
	身だしなみ講座	講・演	1	15	外客接客サービス I	演	1	15					外客接客サービス II	演	1	15								
	中国語検定対策 I	講	1	15	中国語検定対策 II	講	1	15	インバウンドツアープランニング I	演	1	15	インバウンドツアープランニング II	演	1	15								
	観光英検対策	講	1	15	Reading & Writing I	演	1	15	Reading & Writing II	演	1	15	Reading & Writing III	演	1	15								
	Listening & Pronunciation	演	1	15	Speaking & Presentation	演	1	15	World Destinations I	講	1	30	World Destinations II	講	1	30								
	English Games	演	1	15	Chinese Skills Building in Taiwan	演	3	45	国内観光地理 I	講	1	15	国内観光地理 II	講	1	15								
	Basic Grammar	講	1	15					接客手話 I	演	1	15	接客手話 II	演	1	15								
	日本の世界遺産	講	1	15					韓国語 I	演	1	15	韓国語 II	演	1	15								
	小計		16	270	小計		25	430	小計		19	315	小計		18	315								
計	1年前期 計		23	375	1年後期 計		33	550	2年前期 計		25	405	2年後期 計		24	405								
	1年 計				56				925				2年 計				49				810			
	2年間 合計																105		1735					

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
行事	スタートアップセミナー オリエンテーション合宿 スポーツ大会	就職ガイダンス 中村学園祭 スピーチコンテスト ホテル視察・テーブルマナー Airport Study	オリエンテーション スポーツ大会	中村学園祭

# 共通科目

## シラバス(授業計画)

科目名	卒業研究Ⅰ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	各ゼミ講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	この科目は、自身の興味ある分野を広く調査研究し深く考察することを目的とする。観光関連の中から自らがテーマを決め、主体的に調査・研究を行い、考察を入れてレポートを作成する。今まで学校で学び得た知識や経験、図書館やパソコン、見識者、実地踏査などの手段により情報を集め研究する。講師からの助言・指導を受けながら卒業までにレポートをまとめる。また、研究成果の報告としてプレゼンテーションを行う。また、ゼミ内で優秀な作品を選出し、全体でのプレゼンを行う。なお、卒業研究レポートの中で秀逸なレポートについては、卒業時に「卒業研究レポート優秀賞」として表彰する。				
到達目標	①自身の調査した内容をレポートにまとめ提出する。 ②プレゼンテーションの作成及び発表を行う。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書教材	なし(適宜必要なプリントをゼミ担当者より配布)				
授業計画	<p>【進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業研究とは</li> <li>・テーマの決め方</li> <li>・レポート作成における調査研究方法</li> </ul> <p>【調査研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査計画の作成</li> <li>・調査研究の進捗に合わせた個別指導</li> <li>・実施内容の確認</li> </ul> <p>【レポートのまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート構成(序論、章、まとめ)</li> <li>・レポート内容(目的、方法、結果、考察)</li> <li>・文献資料を参考し作成する</li> </ul> <p>【発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントの作成</li> <li>・サマリーの作成</li> <li>・台本の作成</li> <li>・プレゼンテーション練習と本番での発表</li> </ul>				
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平常点は授業取組姿勢、研究意欲等を考慮する。</li> <li>・以下の提出物は全て提出すること。</li> </ul> <p>【提出物】前期:序論 後期:レポート・発表用資料</p>				
成績評価基準	<p>A: 出席率 90%以上、平常点 優</p> <p>B: 出席率 80%以上、平常点 良</p> <p>C: 出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D: 出席率 60%未満、平常点 不可</p>				

## 学生へのメッセージ

--

## シラバス(授業計画)

科目名	キャリアデザインⅢ	科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース	授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位
担当	就職担当		
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無		
授業概要	<p>1年次とは変わり、就活情報の共有を主とした授業となります。</p> <p>就活は各自の目指す業界、企業により開始時期や進行状況が異なりますので、個々の進行に応じ個別にバックアップし内定に向けサポート致します。また、内定者については自身も含めた就活情報の整理や入社に向けたビジネスマナーの習得をフォローしていきます。</p> <p>後期には内定者を対象に就職交流プラザもあります。後輩への指導や自分達の学校、学科を誇りと出来るように積極的に自分の出来る事を考え、行動する時間としましょう。</p>		
到達目標	<p>1、内定及び進路決定を得ること。</p> <p>2、社会人としての最低知識を有し、実行できること。</p> <p>3、自身の就職活動をまとめ、後輩指導に役立たせられること。</p>		
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:		
教科書 教材	CAREER ADVICE TEXT(インテリジェンス)		
授業計画	<p><b>【就職活動実践】</b> 就活サイトを利用した就活、企業研究、求人確認、業界・企業動向研究、自己PR・志望動機作成、履歴書・ES作成、面接演習、GPワーク演習、小論文演習、SPI対策と模擬試験演習、企業講演</p> <p><b>【内定後】</b> お礼状作成、内定報告書類作成、就活資料の整理</p> <p><b>【ビジネスコミュニケーション】</b> ビジネスメール作成、受付と接客対応、名刺交換、ビジネスルールの理解、ビジネスセールストーク術、時事問題、グループワーク演習</p>		
成績評価 方法	期末試験の得点ならびに出席率がメインとなります。平常点は就職活動(進路活動)の取り組む姿勢、授業態度、提出物などが評価基準です。		
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上 かつ 出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上 かつ 出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上 かつ 出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>		

## 学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ・Ⅲ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	井部・須田・橋本				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/>				
授業概要	目的:観光・ブライダル業界人としてふさわしいビジネスマナーや必要知識を身に付けること。 概要:1年次習得した基本のビジネスマナーを基にロールプレイを交えた発展的な内容を学ぶ。 また、一般常識や必要知識を学習する。				
到達目標	卒業後、新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を得ること。また、体現できること。				
検定資格	なし・必修・ <input type="checkbox"/> 名称：秘書技能検定・ビジネス能力検定ジョブパス				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社 (1年次購入済み)				
授業計画	<p>【接遇】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アポイントから訪問・来訪マナー、名刺交換</li> <li>・電話応対</li> <li>・上座、下座</li> </ul> <p>【一般常識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス文書(基本文書体裁とルール、宛名書き)</li> <li>・ビジネスメール</li> <li>・ビジネス用語</li> </ul> <p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年金、税、保険</li> <li>・組織(役職)と部門</li> <li>・慶弔</li> <li>・その他社会人として必要な知識</li> </ul> <p>ロールプレイ等を交えた実践的内容となると良い。</p>				
成績評価 方法	評価試験には期末試験の他、演習試験や小テストを含みます。				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 80 点以上、出席率 85%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

## シラバス(授業計画)

科目名	脳力開発Ⅰ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	住友 大我				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	トレーナー業、近年はトレーナー育成業を中心に15年以上の実務経験があります。			
授業概要	心身ともに健康な状態で、社会人として長く活躍できるよう、メンタルトレーニングを中心とした脳の働き(脳力)を高める方法を学びます。				
到達目標	緊張からリラックス集中への反射を形成して、いつでも能力を発揮できるようになる。また、ストレスに対処する、ストレスを成長につなげる、モチベーションを高める、発想力を高めるなどの内容を、脳の働きをもとに理解する。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：メンタルウェルネストレーニング基礎課程				
教科書 教材	授業用教材セット				
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>メンタルトレーニング</b>              思い方の練習(期待感と満足感を高める)              段階的リラクゼーション法(緊張からリラックスへの反射形成)              自律訓練法(リラックスした集中への反射形成)</li> <li>・ <b>ビジョントレーニング</b>              情報処理能力の向上(脳活ドリル、他)              視覚思考力、論理思考力の向上</li> <li>・ <b>脳力を発揮するための生活習慣</b>              睡眠に関連する内容(疲労回復、記憶力、発想力との関連など)              運動、食事に関連する内容など</li> <li>・ <b>その他</b>              自己分析(エゴグラム)              メンタルヘルスに関連する内容(ストレスマネジメント、他)              能力発揮に関連する内容(目標設定、モチベーション、他)</li> </ul>				
成績評価 方法	試験、出席率、平常点(提出物・授業態度など)の組み合わせで評価します。 詳細は、各期の初回授業で説明します。				
成績評価 基準	<b>【試験】</b> A: 80点/ %以上、B: 70点/ %以上、C: 50点/ %以上、D: 50点/ %未満 <b>【出席率】</b> A: 100%、B: 80%以上、C: 60%以上、D: 60%未満 <b>【平常点】</b> A: 優、B: 良、C: 可、D: 不可				

### 学生へのメッセージ

後期の授業内でメンタルトレーニングの検定試験を実施する予定です。  
合格した場合は、保有資格としてプロフィールなどに記載することが出来ます。  
なお、受検料は発生しません。

## シラバス(授業計画)

科目名	Let's Speak English Ⅲ・Ⅳ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	語学担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	「英語で外国人と会話が出来たら...」ちょっとしたスキルとちょっとした勇気で、それは誰にでも実現可能なことです。シンプルなキーセンテンスを応用して使えるように、会話、リスニング、アクティビティを通して練習していきます。クラスはレベル別に分かれますが、どのクラスも授業は出来る限り English Only で進めます。				
到達目標	日常的な話題について、シンプルな英語でコミュニケーションをとることが出来る。 異なる国や文化の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとすることが出来る。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford) (1年次購入済み)				
授業計画	<p>【My Hometown】 Asking about &amp; describing places, asking for &amp; giving suggestions, asking for &amp; giving directions.</p> <p>【Shopping】 Prices &amp; features, bargaining, frequency</p> <p>【Food】 Quantities, needs, eating habits, describing food</p> <p>【Past &amp; Future】 Talking &amp; asking about past events, introducing &amp; reacting to news, future plans</p>				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験(理解度)50%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験(理解度)50%未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

### 学生へのメッセージ

Don't be shy! Do your best!



## シラバス(授業計画)

科目名	国際交流		科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	各担当講師			
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無			
授業概要	コロナ禍により一時的に滞っていた海外との交流は、急激に回復傾向にあります。今後、私たちは多くの国籍の方たちと接し、共に暮らし、共に働くことになるでしょう。この科目は、日本の「文化」や「習慣」を海外へ発信する取り組みをします。皆さんの作品は、ITHB ならではの環境を活かし、留学生にも評価してもらうことを想定しています。			
到達目標	<p>①外国人旅行者、移住者、働く仲間として交流のできる人材となる。</p> <p>②海外の方に伝えたい「日本事情」をパワーポイントや動画で表現する。社会に出た際に表現の組み立て、立案を行える事を目標とする。</p> <p>③日本の「文化」「習慣」を自ら調査・発信し、接客に生かせる姿勢を身につける。</p>			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	なし(適宜必要な資料、プリント等を配布)			
授業計画	<p>【日本の観光地調査】 個人ワーク インバウンドに向けた観光誘致場所を調べて発表する。</p> <p>【日本文化の動画作成】 グループワーク チームに分かれてテーマを選び、徹底的に調査し(実地調査含む)、まとめる。</p> <p>【発表・評価】 授業内での発表に加え、優秀作品は SNS 上に掲載する。</p>			
成績評価 方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業取組姿勢</li> <li>・発表内容</li> <li>・国際交流への意欲</li> </ul>			
成績評価 基準	<p>A: 出席率 90%以上、平常点 優</p> <p>B: 出席率 80%以上、平常点 良</p> <p>C: 出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D: 出席率 60%未満、平常点 不可</p>			

## 学生へのメッセージ

観光外語コース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	Tourism English II・III			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 3 単位 後期 : 3 単位	時間数	前期 : 45 時間 後期 : 45 時間
担当	Native teachers				
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	Students will learn polite English and specialist vocabulary and phrases used in a variety of industries, such as the hotel industry and the travel industry. They will also perform role-plays.				
到達目標	Students will learn English used in the tourism industry when dealing with visitors from overseas. It will also help students who wish to work or travel abroad in future.				
検定資格	なし・必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称: 観光英検 2 級・3 級				
教科書 教材	Prints will be used.				
授業計画	<p>【Tour Guide English】 English used for work as a tour guide..</p> <p>【Hotel English】 English used in hotels, restaurants &amp; lounges.</p> <p>【Airline English】 English used in the airline industry.</p> <p>【Railway English】 English used by station staff.</p> <p>【Tourism English】 General English used in the tourism industry.</p>				
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 80%以上、平常点 優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 70%以上、平常点 良</p> <p>C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D: 評価試験(理解度)40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可</p>				

学生へのメッセージ

Using English at work after graduation is a big challenge. Use this valuable chance of learning and practising Tourism English in a small group,

## シラバス(授業計画)

科目名	English Communication in Use II・III			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：3単位 後期：3単位	時間数	前期：45時間 後期：45時間
担当	Native teacher				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	Students will practice speaking, listening & reading skills on a broad range of topics.				
到達目標	The students will build on the English skills they gained in the first year, with the emphasis on communication skills.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	Stretch 1 Student Book with Online Practice (1年次購入済) Stretch 2 Student Book with Online Practice (Oxford University Press ¥3388)				
授業計画	<p>【Cities】 - Vacations, where you want to visit</p> <p>【Music】 - Plans, invitations and suggestions, venues</p> <p>【Travel Plans】 - Vacation plans &amp; destinations</p> <p>【Hobbies】 - Free time hobbies</p> <p>【Clothes &amp; colors】 - Shopping for clothes, comparatives</p> <p>【An active life】 - Sports and exercise</p> <p>【Getting around】 - Transportation &amp; schedules</p> <p>【Personality】 - Personality traits, meeting people</p> <p>【Cooking】 - Recipes &amp; instructions</p> <p>【Weather】 - Weather types, climates, superlatives</p> <p>【Everyday activities】 - Daily activities, past continuous</p> <p>【Math, history, and art】 - School subjects, important subjects</p> <p>【A busy semester】 - How to succeed, present perfect</p> <p>【Favors and requests】 - Asking for favors, asking for help</p> <p>【Before you travel!】 - Preparing for trips</p>				
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率80%以上、平常点 優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率70%以上、平常点 良</p> <p>C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点 可</p> <p>D: 評価試験(理解度)40%未満、出席率60%未満、平常点 不可</p>				

### 学生へのメッセージ

Use this great chance to practice speaking as much as possible in a small group.

シラバス(授業計画)

科目名	TOEIC 対策Ⅲ/Ⅳ (グループ 1)			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2 単位 後期：1 単位	時間数	前期：30 時間 後期：15 時間
担当	岡野恵美子				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	TOEIC リーディングスコアアップのために、なるべく多くの実践問題に取り組みます。特に Part7 対策のため、各種演習を実施し、速読力や読解力を強化します。				
到達目標	1 年次 TOEIC スコアより 100 点アップ				
検定資格	なし・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修・任意 名称: TOEIC 検定				
教科書 教材	プリント配布 TOEIC L&R 公式ボキャブラリーブック 国際ビジネスコミュニケーション協会 (1 年次購入済み)				
授業計画	<p>【リーディング Part5&amp;6 対策】</p> <p>プリントを使用した問題演習と基礎文法の確認 頻出単語の復習</p> <p>【リーディング Part7 対策】</p> <p>プリントを使用した実践問題演習</p>				
成績評価 方法	毎週のチェックテストに加え、TOEIC 受験直前には模擬試験を実施し、平常点に加点します。また学期末には評価試験を行い、出席率、TOEIC スコアと共に総合的に判断します。				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 80%以上、平常点 優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 70%以上、平常点 良</p> <p>C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D: 評価試験(理解度)40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可</p>				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	TOEIC 対策Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：1単位	時間数	前期：30時間 後期：15時間
担当	眞舘 尚子				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	TOEICには英語能力だけではなく、時間の使い方や技術が必要になってきます。このクラスでは1年生で固めた文法やリスニング力を上手いにかせるよう、常に時間に意識しながら問題をこなしていきます。英語の語彙力向上と共に、TOEICのスコアアップ、さらには本物の英語力を身につける事を目指します。出来るだけ早く目標点に達成しているよう頑張りましょう!				
到達目標	1年次の最高スコア+100点				
検定資格	なし・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修・任意 名称: TOEIC				
教科書教材	なし				
授業計画	<p>【TOEIC 頻出語句をチェック】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フレーズの教科書、問題文や選択肢に出てくる語句を繰り返し勉強することで、しっかり身に付ける。</li> </ul> <p>【リスニング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真描写問題について(PART1) 「人物・もの」に分けてよく出る単語を中心に学びます。</li> <li>・応答問題(PART2) 文頭をしっかり聞き取れるよう繰り返し解いて、英語に慣れるようにします。</li> <li>・会話問題(PART3) 場面と登場人物の人間関係をしっかり押さえられるようにします。</li> <li>・説明文問題(PART4) 語句の言い換えになれ、グラフィック問題を攻略できるようにしていきます。</li> </ul> <p>【リーディング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短文穴埋め問題(PART5) 品詞と動詞の形をしっかりインプットして、語彙力をつけていきます。</li> <li>・長文穴埋め問題(PART6) 問題の種類を見分けて、文脈・時制が問われる問題に慣れるようにしていきます。</li> <li>・読解問題(PART7) 質問文の先読みでキーワードをつかめるようにしていきます。</li> </ul> <p>【模試】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間配分を意識しながら解く練習をする。</li> </ul>				
成績評価方法	<p>期末テストと授業態度を総合して評価します。</p> <p>期末テストを欠席(公欠は除く)した場合は0点とします。</p>				
成績評価基準	<p>A: 評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 優</p> <p>B: 評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点 良</p> <p>C: 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D: 評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可</p>				

学生へのメッセージ

1年次に学んできた内容の理解をさらに深めて、TOEICの点数を上げるべく一緒に頑張りましょう。特にリーディングは苦手な人も多いと思うので、苦手意識を払拭できるようにしていきましょう。

## シラバス(授業計画)

科目名	English Interview II		科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数
担当	Rhys Wedlock			
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/> 無			
授業概要	The students will practise giving self-introductions and answering interview questions. They will also make an English resume and cover letter, and practice before taking real job interviews.			
到達目標	This will help students prepare for job applications and job interviews.			
検定資格	なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	無し			
授業計画	<p>【Interview practice】 The students will practise giving self-introductions and prepare and practise their own answers to common interview questions. They will also have the chance to practice before real job interviews.</p> <p>【English resume &amp; cover letters】 The students will prepare an English resume and practise writing cover letters which they can use for job hunting in the future.</p>			
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく			
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 80%以上、平常点 優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 70%以上、平常点 良</p> <p>C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D: 評価試験(理解度)40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可</p>			

### 学生へのメッセージ

A lot of students suddenly have to take an English interview, sometimes after graduating too. This is a good chance to get ready.

## シラバス(授業計画)

科目名	News & Discussion I・II			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：1単位	時間数	前期：30時間 後期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	エアライン業界にて地上職及び客室乗務員として実務経験あり。			
授業概要	世の中の動きに興味と関心を持ち、一般常識を身につける事が目的の講座です。興味のある情報のインプットとアウトプットを繰り返す事で、理解力や語彙力を効果的に高めていきます。「調べ学習」と「情報伝達」の反復練習で、情報処理能力とアウトプットスキルを身に付けます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会人として必要な語彙力・理解力・表現力を身につける</li> <li>○情報を過不足なく伝え、それに対する自分の意見を表現(言語化)できるようになる</li> <li>○論理的思考やクリティカルシンキングの基礎的力を身に付ける</li> </ul>				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	適時プリント配布				
授業計画	<p><b>【前期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オリエンテーション： 授業の目的と進め方の説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>○評価方法と目的</li> <li>○課題の取り組み方と発表の仕方、質疑応答と意見交換に関する説明</li> <li>○ディスカッションの手順説明（役割分担・定義付け・ブレインストーミング・納得解）</li> </ul> </li> <li>●課題の発表と質疑応答： ニュースサマリーの発表と質疑応答 ・ 逐時講師からのフィードバック <ul style="list-style-type: none"> <li>①過去1週間に起きたニュースの中から各自が1つ選び、それを要約・考察し授業内で発表する</li> <li>②発表後の質疑応答と講師からの補足説明で理解を深める</li> <li>③発表者の考察を基に、クラス内で意見交換し、自分の考えや意見をまとめる</li> </ul> </li> <li>●ディスカッション <ul style="list-style-type: none"> <li>話題のニュースや気になるテーマを取り上げ、クラスやグループでディスカッション演習</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【後期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ディベート <ul style="list-style-type: none"> <li>①ディスカッションとディベートの違い</li> <li>②ディベートテーマに関する課題の取り組み方と、テーマの決定方法の説明</li> <li>③ディベート演習</li> </ul> </li> </ul>				
成績評価 方法	評価試験・出席状況・課題総合点(提出回数/内容/発表回数とその内容)・平常点(授業参加意欲)を総合的に評価して判断する。				
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 90%以上、課題総合点 秀・優 B: 評価試験 80 点以上、出席率 80%以上、課題総合点 良 C: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、課題総合点 可 D: 評価試験 70 点未満、出席率 70%未満、課題総合点 不良				

学生へのメッセージ

物事を多角的・複眼的に見る訓練をしながら、コミュニケーション力も一緒に身につけましょう！



シラバス(授業計画)

科目名	Chinese Communication in Use I・II			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	香月 雪希				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	<p>「仕事で使える中国語会話」を学びます。                  2年次では、1年次で学習した発音と会話の基本フレーズを踏まえ、実際に仕事で使用する中国語フレーズの習得を目指します。                  授業ではフレーズを繰り返し発音し、また学生同士で会話練習を行い、会話フレーズの単語・文法などを自然に学びます。カードゲームを使い楽しくわかりやすく勉強をしていきます。</p>				
到達目標	各業界で初歩の対応ができる中国語会話の習得。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	講師のプリント・動画				
授業計画	<p>【復習】 一年次に勉強した内容を復習</p> <p>【各業界の初歩の中国語】 クラスの就職内容に基づき各業界で使う初歩的な中国語会話</p> <p>【文法を勉強しよう】 これまでのフレーズや単語を応用しながら文法を学習</p> <p>【復習】 二年次前期に勉強した内容を復習</p> <p>【中国や中国語をより深く知る】 学生に自分たちが知りたい中国の習慣やお祝い事などを考えて、そのテーマに沿って中国語を覚える。</p> <p>【文法を勉強しよう】 これまでのフレーズや単語を応用しながら文法を学習</p> <p>【中国の映画を楽しもう】 映画を見て、セリフを実際にロールプレイングで発音</p>				
成績評価 方法	出席率と期末テストに基づく				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験(理解度)90%以上、出席率 80%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験(理解度)70%以上、出席率 70%以上、平常点良好 C: 授業内期末試験(理解度)40%以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験(理解度)40%未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

中国語に対しての苦手意識を無くし、中国のお友達を作りましょう！

## シラバス(授業計画)

科目名	観光業界ベーシックⅢ/Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	松川 信也				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	元添乗員。観光系の専門学校において旅行や国家試験対策の教鞭実務経験あり。			
授業概要	観光業界全般(旅行、ホテル、鉄道、エアライン)について、実務へつながる基本的知識を学習する。				
到達目標	国内、海外を問わず、観光業界全般の基本的知識を身につけ、顧客に説明できる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし(授業内で配布のプリント対応)				
授業計画	<p>&lt;前期「観光業界ベーシックⅢ」＝国内観光&gt;</p> <p>テーマ＝応用地理: 国内旅行を楽しむ 1年次に学んだ国内地理の知識をベースに、国内旅行を楽しむ手段としての3つの切り口 (①駅弁②日本神話のふるさと③日本のパワースポット)から観光情報を講義する。</p> <p>&lt;後期「観光業界ベーシックⅣ」＝海外、航空業界の知識&gt;</p> <p>1. 空港の知識 国内、海外を問わず、旅の出発点となる「空港」について、歴史・現状・最新動向・諸トピックスを学習する。</p> <p>2. 時差の知識 海外旅行に行くにあたり直面する海外諸国との「時差」について、基礎知識および関連知識を学習する。</p>				
成績評価 方法	各パート終了に小テスト実施し、平常点としてカウントする。欠席の場合は0点扱いとなるので注意。期末評価試験も実施し、期末試験、出席率、平常点の総合評価とする。				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 80 点以上、かつ 出席率 80%以上、かつ 平常点優</p> <p>B: 評価試験 60 点以上、かつ 出席率 60%以上、かつ 平常点良以上</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、かつ 出席率 60%以上、かつ 平常点可以上</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、または 出席率 60%未満、または 平常点不可</p>				

### 学生へのメッセージ

語学を集中的に学ぶ皆さんにも、国内・海外旅行を楽しむための、さまざまな知識を身につけてほしいと考えています。当授業でそれらを一気に習得してください。

シラバス(授業計画)

科目名	インバウンドツアープランニングⅠ/Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	松川 信也				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	元添乗員。観光系の専門学校において旅行や国家試験対策の教鞭実務経験あり。			
授業概要	インバウンド(訪日外国人)における人気の観光地を説明し、それを踏まえて彼らが満足する国内ツアーを作成して発表する。				
到達目標	インバウンドにおける主たる国内人気デスティネーションを理解し説明できる。 かつ、訪日外国人に日本を楽しむ国内ツアーを提案できる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし(プリント対応)				
授業計画	<p>&lt;前期「インバウンドツアープランニングⅠ」&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日本国内のインバウンド人気観光資源の把握 都内や大阪などの大都市圏を含めた日本国内で、外国人が実際訪問して良かったと評価しているさまざまな観光地を把握する。 また、国内の輸送手段について学習する。</li> <li>ツアー概要の作成 訪日外国人に日本を「案内」する立場となり、どのようなテーマで日本を楽しんでもらうか、構想を練り、後期のツアー作成へとつなげる。</li> </ol> <p>&lt;後期「インバウンドツアープランニングⅡ」&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ツアーの作成 パソコンを使用して、ツアー行程、費用、を作成する。 かつ、パワーポイントを使用して、諸君の作成したツアーの良さをアピールする。</li> <li>発表 1名10分で、パワーポイントで作成したツアーの良さをプレゼンテーションする。</li> </ol>				
成績評価 方法	<p>前期:観光資源講義時、パート終了ごとに小テスト実施し、平常点としてカウントする。欠席の場合は0点扱いとなるので注意。期末評価試験も実施し、期末試験、出席率、平常点の総合評価とする。</p> <p>後期:プレゼンテーションを期末試験扱いで実施し、期末試験、出席率、平常点の総合評価とする。</p>				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 80 点以上、かつ 出席率 80%以上、かつ 平常点優          B: 評価試験 60 点以上、かつ 出席率 60%以上、かつ 平常点良以上          C: 評価試験 40 点以上、かつ 出席率 60%以上、かつ 平常点以上          D: 評価試験 40 点未満、または 出席率 60%未満、または 平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

語学を集中的に学んだ皆さんが、訪日外国人を御案内する立場になるかもしれません。彼らが日本国内旅行を楽しむための、基本的知識を身につけて、楽しみながら価値あるツアーを作成してください。

シラバス(授業計画)

科目名	Reading & Writing II・III			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	Native teacher				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	The students will study true stories under different themes.				
到達目標	Reading & Writing will help students improve their reading speed and comprehension as well as English writing ability. It will also help students to prepare for the reading section of the TOEIC and Eiken tests.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	Read This! (1年次購入済)				
授業計画	<p><b>Unit Three-Science</b>  <b>【Rescue in Chile】</b>          Thirty-three men are stuck under the ground and need help!  <b>【Sleeping Beauty】</b>          A teenage girl has an unusual problem &amp; sleeps for weeks!  <b>【Memory Palace】</b>          Some people have amazing memories! How do they remember so much?</p> <p><b>Unit Four- Marketing</b>  <b>【FarmVille】</b>          A computer game helps to sell real food!  <b>【Guerilla Marketing】</b>          Is it art or is it advertising?  <b>【The Land of Poyals】</b>          A ship took 243 people to a place called Poyals</p> <p><b>Unit Five- TV and Film Studies</b>  <b>【Mean Judges】</b>          Sometimes we like mean people. Why is this true?  <b>【The Uncanny Valley】</b>          How can a happy children's movie make us uncomfortable?  <b>【A New Language】</b>          Someone made a movie about an unusual world whose characters speak a new language.</p>				
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく				
成績評価 基準	A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率80%以上、平常点 優 B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率70%以上、平常点 良 C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D: 評価試験(理解度)40%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

--

## シラバス(授業計画)

科目名	World Destinations I・II			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	担当講師 石松				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	旅行業界にて旅程管理実務経験あり。			
授業概要	この科目では、世界の主要な国や地域をピックアップし、その特徴や魅力、気候、食文化、特産品を広く浅く学びます。 世界地図上で、主要な国・都市・観光につながる地勢を把握します。 なお、本科目は、世界遺産検定／海外地理検定／観光英検の合格を目的とした、検定対策の授業ではありません。また、授業内容・順番は変更になる場合があります。				
到達目標	世界の主要な国、都市を地図上で直ちに指し示することができる。日本からの渡航者が多く訪れる世界の主だった観光地について、内容を理解し、説明することができる。自分の興味のある destinations について、その魅力を他者につたえることができる。時差計算ができる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	旅に出たくなる地図 世界(帝国書院) プリント適宜配付				
授業計画	<p>【 BASIC INFORMATION 】 緯度・経度 / 大陸と地域 / 主要な国の場所を地図上で確認</p> <p>【 ASIA 】 Korea / China (Mainland, Hong Kong, Macao, Taiwan) / Vietnam / Cambodia / Thailand / Singapore / Indonesia / India</p> <p>【 MIDDLE EAST 】 UAE / Saudi Arabia / Israel / Turkey</p> <p>【 EUROPE 】 U.K. / France / Benelux / Spain / Germany / Switzerland / Austria / Italy / Greece / Scandinavian Countries / etc.</p> <p>【 AFRICA 】 Egypt / Morocco / Kenya &amp; Tanzania / South Africa</p> <p>【 NORTH AMERICA 】 Canada / USA</p> <p>【 CENTRAL &amp; SOUTH AMERICA 】 Mexico / Caribbean / Brazil / Peru / etc.</p> <p>【 OCEANIA 】 Australia / New Zealand / Guam &amp; Northern Mariana / Hawaii</p> <p>【 期末試験と解説 】 前期および後期・期末試験／解説</p>				
成績評価 方法	評価試験、出席率、授業態度、意欲				
成績評価 基準	A: 評価試験(理解度)80点以上、かつ出席率80%以上、かつ平常点優 B: 評価試験(理解度)60点以上、または出席率70%以上、または平常点良 C: 評価試験(理解度)40点以上、または出席率60%以上、または平常点可 D: 評価試験(理解度)40点未満、または出席率60%未満、または平常点不可				

## 学生へのメッセージ

“Destinations”とは、「旅行などの目的地」という意味です。これから世界と渡り合う皆さんにとって、語学以外にも基本的な海外の地理・文化についての知識は必須です。  
机の上で一緒に旅をしながら、世界についての知識を深めましょう。

## シラバス(授業計画)

科目名	国内観光地理 I・II			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	前期&後期：丸岡 伸久				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	丸岡：旅行会社にて実務経験あり。現在も旅行業務に従事中。			
授業概要	日本国内の主要な観光地の所在地、特色を理解する。用意したテキストに沿って講義を進め、モニターには観光地の写真を写しながら理解を深める。				
到達目標	観光業界および関連業界で仕事をする際に、観光地の特色や見所、更にアクセス方法まで案内できるレベルを目指す。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	無し。テキスト&地図はその都度用意する。				
授業計画	<p>【日本の観光資源】 温泉、寺社・仏閣など、日本独特の観光資源全般 訪日観光客の傾向や動向(人数の推移、人気観光地など)</p> <p>【東日本の観光地】 北海道、東北、関東地方の主な観光地</p> <p>【中部地方の観光地】 甲信越、北陸、中部地方の主な観光地</p> <p>【西日本の観光地】 近畿、中国、四国、九州、沖縄の観光地</p>				
成績評価 方法	期末試験の点数に加え、平常点(授業姿勢)も大きく評価する。授業に積極的に取り組みましょう！				
成績評価 基準	<p>A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 80%以上、提出物・課題評価 良好、平常点 優良</p> <p>B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、提出物・課題評価 良好、平常点 良好</p> <p>C: 授業内期末試験 40 点以上、出席率 60%以上、提出物・課題評価 普通、平常点 普通</p> <p>D: 授業内期末試験 40 点未満、出席率 60%未満、提出物・課題評価 不良、平常点 不良</p>				

## 学生へのメッセージ

日本のいろいろな観光地を、旅行している気分で楽しみながら覚えましょう！

## シラバス(授業計画)

科目名	接客手話Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	江戸川区登録手話通訳者			
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話を身に着ける。前期は4級の単語学習を中心におこない、後期は会話練習などを行う。聴覚障がいをお持ちのお客様に対して手話でのコミュニケーションがとれるようにする。				
到達目標	2年次においては手話検定4級レベルを目指す。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称:手話技能検定4級				
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト3・4級（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	<p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅰ】 あいさつ・天候・疑問・数字・日にち・時間・家族・色・方角・感情・動作・自然・仕事などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅱ】 食べ物・動物・スポーツ・趣味・乗り物・形容詞・副詞・施設・地名・接客手話などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅲ】 日常で使う手話や検定対策に向けて過去問題の学習を行う。</p> <p>【聴覚障害概要の学習】 手話とは・聴覚障害者とは・聴覚障害者数・身体障害者手帳(身体障害者等級)・聴覚障害者のコミュニケーション方法・合理的配慮・手話言語条例・強みと弱み・ろう文化・聴覚障害者の余暇活動など</p>				
成績評価 方法	授業内におこなう実技試験と期末試験、出席率、授業態度を総合的に評価します。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

## 学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	韓国語Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	渡部 茂				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	教材を中心にした対面形式で、韓国語の音韻から文章組み立て、簡単な会話までをトータルのに学んでいく。				
到達目標	母語である日本語のように「いつでも、どこでも、誰とでも」、日常の動作性動詞を駆使しながら、スマホのアプリにはない「韓国語は韓国語」で考えることで、相手方と気軽に会話ができるようになること。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：ハングル検定(日本主催)、韓国語能力試験(韓国主催)				
教科書 教材	「日本語式から学ぶ韓国語概説」 渡部 茂 著				
授業計画	<p style="text-align: center;">[学習内容]</p> <p>※ 下記の単元項目を効率的にバランスよく、トータルのに学んでいく</p> <p>[文字の機能] ハングルとは何か 歴史的な背景と言語構造 音声言語 文字言語 漢字語 固有語 外来語</p> <p>[音声と音韻] 母音字母：単母音、重母音(ヤ行・ワ行) 子音字母：平音、激音、濃音 日本語の韓国語表記法 不規則的な発音規則 ① 鼻音化 ② 口蓋音化 ③ 母音の順行同化 ④ 頭音法則 ⑤ 二文字の終声 ⑥ 「n/r」の音の添加 ⑦ 流音化 ⑧ 絶音法則 ⑨ 合成語の濃音化 ⑩ 依存名詞の濃音化 ⑪ 母音の長短の意味の相違 等</p> <p>[文の構造と組み立て] 文末語尾と文中語尾 平叙文 疑問文 命令文 感嘆文 願望文 勧誘文 呼びかけ文 等 待遇表現 尊敬表現 丁寧表現 謙讓表現 時制表現 現在形 単純過去形 未来形 未実現形 回想過去形</p> <p>各単元の授業内演習問題小テスト</p>				
成績評価 方法	出席状況並びに積極的な授業参加と期末試験				
成績評価 基準	A：出席率 80%以上、 期末評価試験 80%以上、 B：出席率 70%以上、 期末評価試験 70%以上、 C：出席率 60%以上、 期末評価試験 60%以上、 D：出席率 60%未満 期末評価試験 60%未満、				

学生へのメッセージ

新しいものを学ぶことは、未知との遭遇でもあり、知る喜びを獲得することでもある。  
真摯な気持ちと意欲で学習することで、さらに自己達成感をも味わえる。  
継続して授業に参加する姿勢が好まれる。



シラバス(授業計画)

科目名	Screen English	科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース	授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位
担当	担当講師		
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無		
授業概要	映画は生きた英語表現の宝庫です。視覚と聴覚を刺激しながら外国語を学ぶ最強のツールです。自然な英会話を Imagine, Feel and Digest を実感します。テキストは映画の名作、話題作品を鑑賞しながら学ぶ。異文化理解にも役立つ授業である。		
到達目標	仕事や日常生活にすぐ使える英語表現を楽しみながら学ぶ。総合的な英語運用能力を身につける		
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:		
教科書教材	映画 DVD・話題・名作映画から作成した資料をもとに学ぶ		
授業計画	Vocabulary → Expressions → Listening → True/False questions → Partial Role Play → Summary Grammar → Discussion と授業を進める。 Review Quiz		
	Vocabulary → Expressions → Listening → True/False questions → Partial Role Play → Summary Grammar → Discussion と授業を進める。 Review Quiz		
	Vocabulary → Expressions → Listening → True/False questions → Partial Role Play → Summary Grammar → Discussion と授業を進める。 Review Quiz		
	Vocabulary → Expressions → Listening → True/False questions → Partial Role Play → Summary Grammar → Discussion と授業を進める。 総復習と理解度テスト		
成績評価方法	下記評価基準に基づく		
成績評価基準	A: 授業内期末試験(理解度)80点以上、出席率80%以上、提出物・課題評価良好、平常点良好 B: 授業内期末試験(理解度)70点以上、出席率80%以上、提出物・課題評価良好、平常点良好 C: 授業内期末試験(理解度)60点以上、出席率70%以上、提出物・課題評価普通、平常点普通 D: 授業内期末試験(理解度)60点未満、出席率60%未満、提出物・課題評価不良、平常点不良		

学生へのメッセージ

What matters most in learning English is visual effects!! Let's enjoy the films!!

## シラバス(授業計画)

科目名	外客接客サービスⅡ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	エアライン業界にて地上職及び客室乗務員として実務経験あり。			
授業概要	『異文化理解』の本質を学ぶことで、外客接客サービスの基本的な考え方が分かるようになります。異文化に関する理解を深め、訪日外国人旅行者に対して質の高い接客サービスを提供できるようになります。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 様々な文化の違いを理解し、受け入れ、その違いを楽しめるようになる</li> <li>● 多角的でグローバルな視点から物事を判断する力を身につけ、外客接客に活かせるようにする</li> </ul>				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	適宜プリント配布				
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 異文化理解：カルチャーマップ(文化の違いの測り方)</li> <li>● ダイバーシティ&amp;インクルージョンとは</li> <li>● 日本とかかわりの深い国や地域に関するイメージや印象と、実情(現在の社会情勢)との相違点を比較する</li> <li>● 日本との関係性から、訪日時の接客サービスに活かせることを考察する</li> </ul>				
成績評価 方法	評価試験・出席状況・平常点(授業参加意欲)を総合評価して判断する。				
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点 秀・優 B: 評価試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点 良 C: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点 可 D: 評価試験 70 点未満、出席率 70%未満、平常点 不良				

### 学生へのメッセージ